

倫理委員会議事録

日時 令和5年3月10日（金）

委員 統括診療部長、統括診療顧問、眼科部長、循環器内科医長、小児科医長、事務部長、看護部長、薬剤科長、庶務班長

課題① 鼻腔拭い液及び唾液検体を用いた「ケルミル SARS-CoV-2Ag」による SARS-CoV-2 感染の臨床性能の検証（多施設共同研究）

（申請者）研究検査科 藤野達也

研究概要 ケルミル SARS-CoV-2Ag（SARS コロナウイルス抗原キット）について、鼻腔拭い液及び唾液検体を用いた際の SARS-CoV-2 感染診断における有用性を検証する。

判定 研究実施計画書に問題はなく、医学上の貢献も期待できる。倫理的な問題なし。

承認

課題② HBV 再活性化防止システムの再構築結果と今後の課題

（申請者）薬剤科 梅本啓史

研究概要 HBV 再活性化防止システムの再構築前後における HBV 再活性化のスクリーニング・モニタリング実施率を後方視的に調査し、現状の結果を評価し、さらに医師に対して HBV 再活性化対策の意識調査を行うことで、今後の課題について検討する。

判定 研究実施計画書に問題はなく、医学上の貢献も期待できる。倫理的な問題なし。

承認

課題③ 医薬品欠損に影響する因子分析

(申請者) 薬剤科 谷口潤

研究概要 医薬品の欠損状況を後方視的に調査し分析することで、その要因を特定し、より適切な管理方法と使用体制について検討する。

判定 研究実施計画書に問題はなく、医学上の貢献も期待できる。倫理的な問題なし。

承認